

委託事業実施内容報告書

平成23年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【日本語教室の設置運営】

受託団体名 岐阜日中交流促進会

1 事業の趣旨・目的

3月11日の大震災を受けて、多くの人がコミュニケーションや絆、連帯の大切さを実感しました。そんな今だからこそ、外国人が増え続けている日本の社会においては、多文化共生社会の推進を重要課題として取り組むべく、外国人住民も地域住民として自立した生活を送り、また他の住民と良好な関係を築きます。その中、日本語教育がもつ力の真価が問われているとも言えます。震災後、「活気ある社会づくり」は以前にも増して必要ですし、日本語教育の果たすべき役割も大きくなっています。

この地域においては、岐阜県外国人登録者数/市町村別の統計データ（平成23年4月末現在）によると、岐阜県内では15,948人の中国籍外国住民が住んでいます、その内の半分以上が岐阜市及び近隣市町村に住んでいます。それに、日本国籍を取得した中国の出身者と合わせると、中国語を母語とする外国人住民は更に増えます。

しかし、多くの中国語を母語とする在住中国系住民は日本に永住希望を持っていますが、日本語によるコミュニケーション能力が不十分に、文化・生活習慣の相違に加え、地域社会において様々な不便、トラブルを引き起こしうるのが現状です。また、日本語勉強の中でも、初心者の多くは母語を加えた説明により分かりやすい授業方式を求めています。

このような社会的なニーズ及び地域の状況を踏まえ、岐阜日中交流促進会では、地域の多文化共生社会の構築に向けた社会的責任並びに日中交流促進事業の一環として、岐阜市及びその周辺地域に在住する中国語を母語とする住民を対象に、「東海中国人のための日本語教室」を開きました。

2 運営委員会の開催について

【概要】

開催日時	出席者	議題	会議の概要
2011、5、7 (土) 13:00 ~ 15:00	加納 正子 内藤 誠治 天野 卓男 呉 志良 辛 軍青 錢 萃芬 馬 励	報告事項 ・ 審査結果報告 ・ 担当者及び講師、 補助者の選任につ いて 第1号議案 講座の進め方及 び内容構成につ いて 第2号議案 教室会場の選定 について 第3号議案 広告・募集方法に ついて	銭より 平成23年4月20日付で、文化庁文化部国語課日本語指導・普及係より平成23年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業【日本語教室設置運営】選定結果について（通知）、本会の企画案が採択されましたことと、本年度は多数の申請があったため、経費の予定額を報告。 辛より 担当者及び講師の選任について、指名した経緯や理由を報告。 （議案について 運営委員会では、左に示す3件の議案が提案され、議論の結果、すべての議案が承認された。） 第1号議案について 昨年度の事業の進み具合や、その他教室の経験などから、多様な意見があった。最終的には、本事業の主旨・目的を最大限に重視して、カリキュラムを組んだ。 第2号議案について 受講者の約半分は、家族や友人同士で参加していて、車で来場することが多いため、無料の駐車場がある施設が望ましい。一方、自転車やバスで通う受講生も多いため、なるべく市中心部にある施設を選ぶことにした方がいいなど、総合した結果、主に岐阜中央青少年会館に決めた。 第3号議案について 公告、募集方法は昨年度と同様、岐阜市の主な公共施設、国際交流団体窓口、市役所学校指導課及び在住中国系住民ネットワークを利用する。必要な場合は、「岐阜広報」にお願いする。
2011、8、20 (土) 13:00 ~ 15:00	内藤 誠治 天野 卓男 呉 志良 辛 軍青 錢 萃芬 馬 励	報告事項 ・ 受講者構成実態、 現状、出席状況 ・ 授業後の相談内 容、件数 第4号議案 授業内容の充実 化について 第5号議案 受講者へのフォ ローについて(教材 資料の提供等) 第6号議案 岐阜市国際交流 協会との協働事業	馬より 全受講生の構成実態、学習、出席情報を報告。 銭より 授業後の相談体制、主な相談内容、件数等を報告。 （議案について 運営委員会では、左に示す4件の議案が提案され、議論の結果、すべての議案が承認された。） 第4号議案について 生活に密着した生活ガイドを更に活用し、よりリアルな方法で、生活知識を身に付けながら、日本語を憶えてもらう。特に他者との関わりの中での柔軟性や多様性が求められる「対話」のしかた、関心度が高い医療・年金保険等について、よく使う用語を取り入れる。 第5号議案について 最近、土日操業の企業が増え、授業ができなくなった受講者が続出したこと

		について 第7号議案 日本語教室授業 時間数の増加につ いて	で、できるだけプリントで資料を提供する。但し、個人的必要な資料や教材は実費を徴収する。 第6号議案について 岐阜市国際交流協会との「日本語実践講座」日中文化交流イベントなどの共催で連携強化を一致した。 第7号議案について 事業企画・計画には、会場を借りるための借損料や会議費などを計上していた。現段階では、岐阜市役所国際課、当岐阜日中交流促進会のご協力により、会場料や会議費を負担してくださったので、その借損料等を更に有効に使うため、また、受講者のほとんどが授業の時間数を増やして欲しいとのご要望に応えるように、二回分（初級、中級共 6 時間ずつ）を増やして、全 14 回にする。
2011、11、19 (土) 13:00~5:00	加納 正子 内藤 誠治 天野 卓男 呉 志良 辛 軍青 銭 萃芬 馬 励	報告事項 ・全授業が完了した ことを報告 ・最後の受講者らの 様子、ご要望及び 問題点等を報告 第8号議案 事業報告について 第9号議案 収支決算について 第10号議案 次期の申請につい て	銭より 全授業が計画とおり無事に終えたことを報告。 馬より 初級クラスの皆さんの習得情報や、今後のご要望を報告。 また、10月23日の「実践講座」の様子や結果を報告。 銭より 中級クラスの皆さんの習得現状、日本語能力試験3級の模擬テスト結果、今後のご要望及び主な相談内容を報告。 (議案について 運営委員会議では、左に示す3件の議案が提案され、議論の結果、すべての議案が承認された。) 第8号議案の事業内容報告については、添付資料をご参照。 第9号議案の収支決算については、添付の決算資料をご参照。 第10号議案の次期の申請については、需要が極めて高いと全員認識が一致し、可能な限りまた申請することにした。

【写真】 運営委員会風景



3 日本語教室の開催について

① 講座名

東海 中国人のための日本語教室

② 開催場所

岐阜中央青少年会館等

③ 学習目標

日本語基礎能力について、初心者は日常生活会話が困らない程度の日本語能力を身に付けます。
中級の受講者は、日本語能力を N3 のレベルに達することを目標とします。

地域社会の生活者として、自立しながら異文化を理解しあい、尊重しあい、互いに共鳴しながら暮らす社会をめざします。

④ 使用した教材・リソース

主な教材については、初級は《みんなの日本語》初級Ⅰ及び《みんなの日本語》サイド教材を、中級は《みんなの日本語》初級Ⅰ後半～初級Ⅱ及び《みんなの日本語》サイド教材を使用しました。また、岐阜地域での日常生活に密着した基礎日本語を同時に取り入れるため、岐阜市生活ガイドブック、緊急防災用語、日常生活に特に必要な用語などの作成資料も指導内容の一部として使用しました。

⑤ 受講者の募集方法

岐阜市公共施設（市役所）、国際交流団体窓口（市国際交流協会インフォメーションスタンド）、外国人登録窓口などにチラシを置くことと同時に、小、中学校の外国籍児童、生徒指導員によりチラシ配布や、岐阜華人華僑会及び岐阜地域における中国系住民のネットワーク（ロコミ等）を活用して受講者を募りました。

【チラシはページ 5 を、教室日程はページ 6 をご参照】

中国人のための日本語教室

参加無料!

面向在日中国人的日语讲座

岐阜日中交流促進会は、日本語教育事業の一環として、「東海 中国人のための日本語教室」を開催しています。岐阜県在住の中国語を母語とする住民は、だれでも参加できます。授業の中では分かりやすい中国語での説明を加えます。また、日本で生活するための文化、習慣、生活知識も教えます。

- ◆ 開催時期：2011年5月～
(毎月第1, 2, 4日曜日、詳細は日程表を参照)
- ◆ 時間：日曜日午後13:00～16:30(初級・中級)
- ◆ 場所：岐阜中央青少年会館等

- ◆ 定員：初級、中級各20名(応募者多数の場合は先着順)
- ◆ 受講料：無料
- ◆ 申込方法：申込書をご記入の上、FAX または郵送にてお送りください。

【申込・問合せ先】岐阜日中交流促進会
〒502-0931 岐阜県岐阜市則武529番地
Tel/Fax 058-×××-××××
携帯 090-7039-×××× 090-3511-××××
(中国語・日本語対応可能)

【注意】

都合により会場を変更することがありますので、ご希望の方は、上記申込先まで必ず事前にご確認ください。

【交通アクセス / 交通路线】

岐阜中央青少年会館

〒500-8804 岐阜市京町3-19

(TEL 058-266-5134)

無料駐車場あり

岐阜日中交流促進会の日本語教育事業項目“面向在日中国人的日语讲座”又要开始了。居住在岐阜县的以中文为母语的各位朋友都可以自由报名参加。在教学中将同时进行用中文的说明,并且在教学内容中增加了在日本生活所必须的生活常识以及日本的风俗文化部分。

- ◆ 上课日期：2011年5月～
(毎月第1, 2, 4星期日, 详见课程表)
- ◆ 时间：周日下午13:00～16:30(初級・中級)
- ◆ 地点：岐阜中央青少年会館

- ◆ 名額：初級、中級各20名(按报名顺序额满为止)
- ◆ 費用：免费
- ◆ 申请方法：请填写申请表, 传真或邮寄皆可。

【申请・咨询处】岐阜日中交流促進会

〒502-0931 岐阜県岐阜市則武529番地

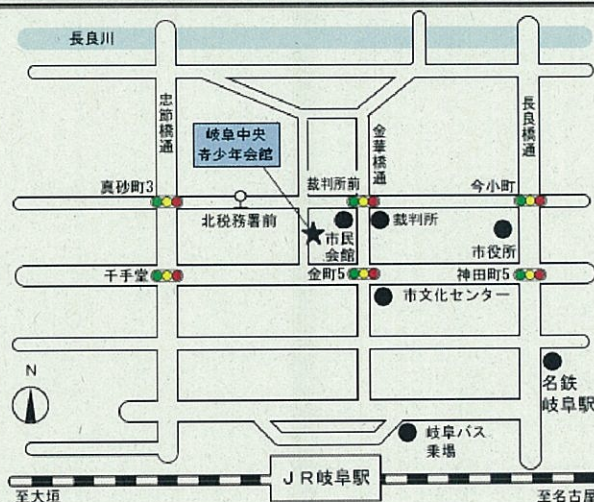
电话/传真 058-×××-××××

手机 090-7039-×××× 090-3511-××××

(中文、日语皆可)

【注意】

因上课教室的可否利用上的原因, 上课地址可能有改变。所以, 如果您想参加此日语讲座, 务必事前向上记的单位联系。



申込書 (東海 中国人のための日本語教室) / 申请表 (东海 面向在日中国人的日语讲座)

氏名/姓名		年齢/年龄		性別/性别	
電話番号/电话号码		FAX/传真号码			
在留資格等		住所/地址			
特記					

面向在日中国人的日语讲座 (2011 年度课程表)

日期	时间 (休憩30分)	次数	班级	地址	备考
5月22日	13:00~16:30	1	初级	岐阜中央青少年会馆	
			中级		
6月5日	13:00~16:30	2	初级	岐阜中央青少年会馆	
			中级		
6月12日	13:00~16:30	3	初级	岐阜中央青少年会馆	
			中级		
6月26日	13:00~16:30	4	初级	岐阜中央青少年会馆	
			中级		
7月3日	13:00~16:30	5	初级	岐阜中央青少年会馆	
			中级		
7月10日	13:00~16:30	6	初级	岐阜中央青少年会馆	
			中级		
7月24日	13:00~16:30	7	初级	岐阜中央青少年会馆	
			中级		
8月7日	13:00~16:30	8	初级	岐阜中央青少年会馆	
			中级		
8月14日	13:00~16:30	9	初级	岐阜中央青少年会馆	
			中级		
8月28日	13:00~16:30	10	初级	岐阜中央青少年会馆	
			中级		
9月4日	13:00~16:30	11	初级	岐阜中央青少年会馆	
			中级		
9月11日	13:00~16:30	12	初级	岐阜中央青少年会馆	
			中级		
9月25日	13:00~16:30	13	初级	岐阜中央青少年会馆	
			中级		
10月3日	13:00~16:30	14	初级	岐阜中央青少年会馆	
			中级		
10月23日	8:30~12:00	全員	市橋コミュニティセンター		実践講座 文化交流
	13:00~16:30				実践講座 救急医療 診療知識 医療保険

⑥ 受講者の総数： 57 人（延べ人数ではなく、受講した人数を記載すること。）

（出身・国籍別内訳： 中国・中国国籍 52 人、中国・日本国籍 5 人 ）

開催時間数（回数） 初級、中級各 48 時間 （初級、中級各 15 回）

⑦ 日本語教室の具体的内容

回	開催日時 (30分休憩)	時間数	参加 人数	国籍・母語 (人)	教授者・ 補助者 人数	学 習 内 容
①	5月22日 (日) 13:00-16:30	初級 3	15	中国・中国語(13人) 日本・中国語(2人)	教授者1名 補助者1名	①簡単な自己紹介方法を教える ②日本語基礎能力を確認して、これからの授業で個々の能力を配慮して進める。
		中級 3	16	中国・中国語(15人) 日本・中国語(1人)	教授者1名 補助者1名	①自己紹介のコツを教える ②日本語基礎能力を確認して、これからの授業で個々の能力を配慮して進める。
②	6月5日 (日) 13:00-16:30	初級 3	21	中国・中国語(19人) 日本・中国語(2人)	教授者1名 補助者1名	①基礎日本語を学習する ②119番、110番の通報方法や救急車の呼び方などを学習
		中級 3	15	中国・中国語(14人) 日本・中国語(1人)	教授者1名 補助者1名	①基礎日本語を学習する ②119番、110番の通報方法や救急車の呼び方などを学習
③	6月12日 (日) 13:00-16:30	初級 3	17	中国・中国語(15人) 日本・中国語(2人)	教授者1名 補助者1名	①基礎日本語を学習する ②日常生活の中で利用する銀行について(窓口、ATM)
		中級 3	15	中国・中国語(14人) 日本・中国語(1人)	教授者1名 補助者2名	①基礎日本語を学習する ②各種面接(仕事探し、入学等)時の自己アピール方法や用語について学習
④	6月26日 (日) 13:00-16:30	初級 3	20	中国・中国語(18人) 日本・中国語(2人)	教授者1名 補助者1名	①基礎日本語を学習する ②医療保険(社会保険、国民健康保険)について学習
		中級 3	16	中国・中国語(13人) 日本・中国語(3人)	教授者1名 補助者1名	①基礎日本語を学習する ②医療保険(社会保険、国民健康保険)について学習
⑤	7月3日 (日) 13:00-16:30	初級 3	15	中国・中国語(13人) 日本・中国語(2人)	教授者1名 補助者2名	①基礎日本語を学習する ②各種面接(仕事探し、入学等)時の自己アピール方法や用語について学習
		中級 3	18	中国・中国語(15人) 日本・中国語(3人)	教授者1名 補助者1名	①基礎日本語を学習する ②日常生活の中で利用する銀行について(窓口、ATM)

⑥	7月10日 (日) 13:00-16:30	初級	3	14	中国・中国語(14人) 日本・中国語(0人)	教授者1名 補助者1名	①基礎日本語を学習する ②各種税金(所得税、市・県民税、資産税等) について学習
		中級	3	15	中国・中国語(14人) 日本・中国語(1人)	教授者1名 補助者1名	①基礎日本語を学習する ②各種税金(所得税、市・県民税、資産税等) について学習
⑦	7月24日 (日) 13:00-16:30	初級	3	16	中国・中国語(14人) 日本・中国語(2人)	教授者1名 補助者1名	①基礎日本語を学習する ②各種税金の納税義務や方法、又は滞納場合 について学習
		中級	3	15	中国・中国語(14人) 日本・中国語(1人)	教授者1名 補助者1名	①基礎日本語を学習する ②各種税金の納税義務や方法、又は滞納場合 について学習
⑧	8月7日 (日) 13:00-16:30	初級	3	15	中国・中国語(13人) 日本・中国語(2人)	教授者1名 補助者1名	①基礎日本語を学習する ②年金保険(厚生年金、国民年金)について 学習
		中級	3	14	中国・中国語(14人) 日本・中国語(0人)	教授者1名 補助者1名	①基礎日本語を学習する ②年金保険(厚生年金、国民年金)について 学習
⑨	8月14日 (日) 13:00-16:30	初級	3	15	中国・中国語(14人) 日本・中国語(1人)	教授者1名 補助者1名	①基礎日本語を学習する ②中間テスト
		中級	3	14	中国・中国語(13人) 日本・中国語(1人)	教授者1名 補助者1名	①基礎日本語を学習する ②中間テスト
⑩	8月28日 (日) 13:00-16:30	初級	3	16	中国・中国語(15人) 日本・中国語(1人)	教授者1名 補助者2名	①基礎日本語を学習する ②日中文化の違いという観点から、正しい感 謝とお詫びの仕方を勉強する。
		中級	3	16	中国・中国語(14人) 日本・中国語(2人)	教授者1名 補助者1名	①基礎日本語を学習する ②会話能力を強化する目的に、ひとつの話題 について話せるだけ話す。
⑪	9月4日 (日) 13:00-16:30	初級	3	15	中国・中国語(15人) 日本・中国語(0人)	教授者1名 補助者1名	①基礎日本語を学習する ②会話能力を強化する目的に、ひとつの話題 について話せるだけ話す。
		中級	3	16	中国・中国語(15人) 日本・中国語(1人)	教授者1名 補助者1名	①基礎日本語を学習する ②会話能力を強化する目的に、ひとつの話題 について話せるだけ話す。
⑫	9月11日 (日) 13:00-16:30	初級	3	16	中国・中国語(15人) 日本・中国語(1人)	教授者1名 補助者1名	①基礎日本語を学習する ②会話能力を強化する目的に、ひとつの話題 について話せるだけ話す。
		中級	3	18	中国・中国語(16人)	教授者1名	①基礎日本語を学習する

				日本・中国語 (2 人)	補助者 1 名	②病気の場合、病院で使われる常用語を勉強する
⑬	9 月 25 日 (日) 13:00-16:30	初級 3	21	中国・中国語 (20 人) 日本・中国語 (1 人)	教授者 1 名 補助者 1 名	①基礎日本語を学習する ②会話能力を強化する目的に、ひとつの話題について話せるだけ話す。
		中級 3	18	中国・中国語 (16 人) 日本・中国語 (2 人)	教授者 1 名 補助者 2 名	①基礎日本語を学習する ②日中文化の違いという観点から、正しい感謝とお詫びの仕方を勉強する。
⑭	10 月 3 日 (日) 13:00-16:30	初級 3	21	中国・中国語 (20 人) 日本・中国語 (1 人)	教授者 1 名 補助者 1 名	①基礎日本語を学習する ②病気の場合、病院で使われる常用語を勉強する
		中級 3	18	中国・中国語 (16 人) 日本・中国語 (2 人)	教授者 1 名 補助者 1 名	①基礎日本語を学習する ②会話能力を強化する目的に、ひとつの話題について話せるだけ話す。
⑮	10 月 23 日 (日) 8:30-16:30 (2 時間休憩)	全員 6	50 人	中国・中国語 (45 人) 日本・中国語 (5 人)	教授者兼 補助者 2 名 補助者 2 名	一、中国の伝統食である餃子や粽を受講生が 岐阜市の国際交流ボランティア、日本人の 家族と一緒に作って、食べて、食文化やテ ーブルマナーを交流する 二、①岐阜市消防署の教師より、AED の使い 方や救急について基本知識を学ぶ ②医学部の先生より、医者にかかる時の基 本知識を学ぶ ③医療保険制度に詳しい教師より、健康 保険制度の利用について学習する

⑧ 特徴的な授業風景

a. 初級教室にて (8 月 28 日)

日中文化の違いという観点から、お互いに誤解の無いように正しい感謝とお詫びのしかたを勉強しました。

事前に、宿題として課題を与えて、自分が失礼したとき又は過ちを犯したときどのように謝ればいいのか、感謝を受けたとき、どのようにこたえればいいのかを真剣に考え、日本語の言い方を調べて、日本の文化習慣を理解した上で授業に臨みました。

まずは日本人の先生が言葉使いや礼儀作法の基本を教授します。全員が完全に理解してもらうように通訳や補助者を配置して授業を進めました。授業では日中文化の違いにより、誤解しやすいところがたくさん発見して、理解を深め、文化の違いを再認識しました。ある受講生は「仕事で間違いがあったとき、いつも自分なりにちゃんと謝ったのに、生意気と叱られ、いじめを受けていたと思っていました。今日の学習で、自分の謝り方が相手には正しく

伝われないことがわかりました。大変貴重な勉強になりました」と感想を述べていました。

b. 中級教室にて（10月3日）

会話能力を強化する目的で授業はできるだけ全員対面式で行いました。今回は「一つの話題について話せるだけ話す」という練習をしました。話題については事前みんなで決めておき、準備して授業に臨みました。

当然、発表するときは原稿や資料を読まずに自分の言葉で話してもらいます。それによって受講生は皆しっかり準備してきます。普段書く練習が少ない受講生でも、できるだけ書いておき、それを暗記して、ハキハキワクワクと発表していました。また、お互いの発表を聞いてそれぞれの言葉の言い方の良さや新しい単語の勉強が出来、とてもいい方法だと感じています。

① 普段の授業風景



② 実践講座の風景

医療用語学習 救急基本知識



日中食文化交流



にっちゅうしよくぶんかこうりゅう

日中「食」文化交流

中国の代表的な料理『餃子』や『チマキ』を日本人と一緒に作りながら「職」文化・マナーを交流しましょう！

調理や、食事は、日本語で楽しく♪会話しましょう！



【日時】 へいせい ねん がつ か にちようび
平成23年10月23日(日曜日)

【場所】 8:30~12:00頃

【場 所】 ぎふしいはし
岐阜市市橋コミュニティセンター 2F
ちょうり りょうりきょうしつ ししよく わしつかいざしつ
調理…料理教室 試食…和室会議室
ぎふしいはし
岐阜市市橋6-13-25 TEL:058-275-3412

【対 象】 ぎふにっちゅうこうりゅうそくしんかい にほんご がくしゅう じゅこうせい
岐阜日中交流促進会で日本語の学習をしている受講生
こくさいこうりゅう
国際交流ボランティア ※ご家族の参加もOKです！

【定 員】 てい いん めい おうぼしやたすう ばあい ちゅうせん
50名(応募者多数の場合は抽選となります)

【参加費】 さんかひ む りょう
無 料



※10月14日(金曜日)必着！

お問い合わせ/お申し込み：
ざいだんほうじん ぎふしこくさいこうりゅうきょうかい
財団法人岐阜市国際交流協会
ぎふしかんだまち
〒500-8720 岐阜市神田町1-11
ぎふしこくさいかない
(岐阜市国際課内)
TEL/FAX (058) 263-1741
E-mail: gifucity-iea@nifty.com

(あて先) 財団法人岐阜市国際交流協会

「日中「食」文化交流」 申込書

フリガナ: お名前:	(歳)	電話番号: E-mail:	— —
ご住所 〒	—		

にほんごこうざじゅこうせい みな
日本語講座受講生の皆さんへ

ぎふにっちゅうこうりゅうそくしんかい
岐阜日中交流促進会

きゅうきゅう・いりょう・ほけんにほんごじっせんこうざ

救急・医療・保険日本語実践講座

あなたは、医療を必要とする時
言葉や文化の壁で困ったことはありませんか？
救命のリレーはご存知ですか？



【日時】 へいせい ねん がつ か にちようび
平成23年10月23日（日曜日）

13:00~16:30頃

【場所】 ぎふしいはし
岐阜市市橋コミュニティセンター 2F
わしつかいぎしつ
和室会議室

ぎふしいはし
岐阜市市橋6-13-25 TEL:058-275-3412

【対象】 たいしょう ぎふにっちゅうこうりゅうそくしんかい にほんご がくしゅう じゅこうせい
岐阜日中交流促進会で日本語の学習をしている受講生
※ご家族の参加もOKです！

【定員】 てい いん めい おうぼしゃたすう ばあい ちゅうせん
50名（応募者多数の場合は抽選となります）

【参加費】 さんかひ む りょう
無料

お問い合わせ/お申し込み：

ざいだんほうじん ぎふしこくさいこうりゅうきょうかい
財団法人岐阜市国際交流協会

ぎふしかんだまち
〒500-8720 岐阜市神田町1-11

ぎふしこくさいかない
（岐阜市国際課内）

TEL/FAX (058) 263-1741

E-mail: gifucity-iea@nifty.com



がつ にち きんようび ひつちやく
※10月14日（金曜日）必着

（あて先） ざいだんほうじん ぎふしこくさいこうりゅうきょうかい
（あて先）財団法人岐阜市国際交流協会

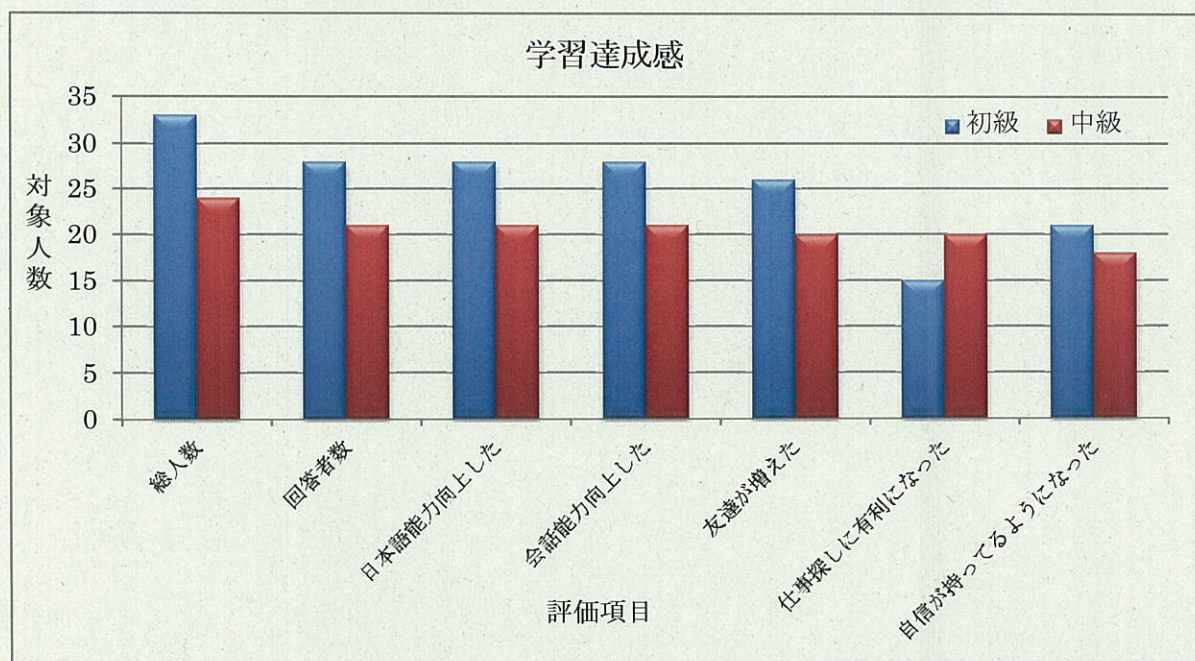
フリガナ： お名前：	(歳)	電話番号：	— —
		E-mail：	
ご住所 〒 —			

4 事業に対する評価について

① 当初の学習目標の達成状況

2011年10月、受講者を対象に実施したアンケート調査で、学習の達成度について下表の通り回答がありました。また、教室が実施した日本語能力模擬試験の結果にも、88%以上の中級受講者がN3級に、75%以上の初級受講者がN5級に合格しました。

項目	総人数	回答者数	日本語能力 向上した	会話能力 向上した	友達が増えた	仕事探しに 有利になった	自信が持てる ようになった
初級	33	28	28	28	26	15	21
中級	24	21	21	21	20	20	18



② 学習者の習得状況

初級クラスでは、「みんなの日本語」18課レベルまで習得しました。基本文法、語彙などの習得によって、簡単な日常生活会話ができ、職場でのコミュニケーション能力を向上させました。75%以上の受講者が日本語能力試験N5級模擬試験を合格しました。

中級クラスでは、「みんなの日本語」36課レベルまで学習した。約88%の受講者が日本語能力試験N3級模擬試験を合格しました。

初級、中級クラスとも毎回の授業には補助者を配置し、同じクラスでも日本語能力が比較的に低いことによって理解しにくい受講生を随時対応し、落ちこぼれのないように工夫しました。基礎日本語を学習するときは、日常生活に欠かせない社会保障・保険・税金知識、医療を受ける時の常識などを取り入れました。また、コミュニケーション能力を高め

るために、全員が対面式の座席をとり、お互いに顔を見ながら会話や質問をしたり、会話の相手に演技したりして、日本語学習意欲が高まり、実践に繋がることによって、学習効果を実感しました。

さらに、日本語学習の成果を実践として、イベントの開催や参加を実行しました。良い学習チャンスとなり、講師や補助者の随時説明、指導により、さらに良い学習効果を得ることができました。

③ 日本語教室設置運営の効果、成果

初級クラスにおいては、講座の初めから全くの初心者が多数いました。特に日本人配偶者が多数いたことが当教室の特徴でした。

授業では皆がしっかり目的と目標を持って受けていました。毎回課題をもって一生懸命勉強しました。ほとんどの受講生は日常会話ができ、積極的に話すようになりました。特に家族ぐるみで勉強に来ていた受講生は上達が早く、家族間の会話も増えて、日本語が話せる生活が楽しくなったとの声が聞こえました。

中級クラスでは、受講開始当初からほとんどの受講生が高い目標を持っていました。日本に定住又は長期にわたり生活していくことを予定している人は、生活の質を高めるためには、日本語能力はもちろん、日本の文化や、社会知識の習得も不可欠であることが再認識しました。

特に日常生活に関する日本語や基本知識に関心が高かったです。医療保険、年金、税金など社会保障問題について、在住中国系住民の間にも高い関心が寄せていました。

また、本教室に参加したことによって日本語を勉強するきっかけとなった人がたくさんいました。今まで長期にわたり日本で生活しているにも関わらず、なかなか日本語を勉強しなかった人たちも、家族ぐるみ、親戚ぐるみ、仲間ぐるみ、又は同胞ぐるみで、日本語学習始めの一步を踏み出せました。

さらに、本教室はほぼ完全無料で受講ができますので、生活保護を受けている人や、失職した人などが、負担なく勉強することができるため、特に公共性が高いです。

なお、受講者と講師が同じ中国の出身であるため、日本語学習以外の悩み、不安なども相談しやすい。受講者を地域のイベントに参加させることで、地域住民とのコミュニケーションを取れるようになって、教室で築いた繋がりが、教室の場所、時間帯を超えて広い人間関係が築くことができました。

④ 地域の関係者との連携による効果、成果等

本教室の開催にあたり、財団法人岐阜市国際交流協会をはじめ、岐阜市国際交流ボランティアの皆さんや、地域の皆さんのご協力によって、順調にかつ豊富な学習内容で終える

ことが出来ました。特に教室最後の実践講座では、財団法人岐阜市国際交流協会のご協力のもとで、国際交流ボランティアの派遣を受け、日中食文化交流を開催しました。本教室の受講生たちは教室で学習した日本語を使い、積極的に中国の餃子や粽文化を参加者に紹介し、またボランティアの方からは日本のテーブルマナーや食に関する正しい日本語を教えてもらいました。また、岐阜市消防署の講師の派遣を受け、救命のリレー知識や AED の使い方などを勉強しながら、教室で学習した日本語を生かして、訓練しました。またその訓練により受講生のみんなが防災意識を高めました。

また当教室では日本人の配偶者が多数いますので、教室の授業の一貫として地域の関係者との連携することで、受講者の日本人家族も一緒に参加して、より実用性が高くなり、地域住民と馴染みやすくなります。

【実践講座のチラシはページ 10 とページ 11 をご参照】

⑤ 改善点、今後の課題について

a. 現状

日本語を勉強したい人、日本語を勉強しなければならない人は依然数多くいます。しかし、日常生活に追われて、なかなか勉強出来ない人が大勢いることも事実であります。また、それぞれのレベルや場所、時間に合う教室が少ないため、受講できているのはその中の一部住民だけです。

b. 今後の課題

人材と資金の不足で、需要に答えられません。できれば、岐阜地域で、同じような教室をその他の市町村でも開催すれば、また、もうちょっと勉強の期間が長ければ、更に社会に貢献できます。

これからはいかに地方自治体やその他組織と連携して、より多くの学習チャンスをもっと多くの学習希望者に提供することができるかが課題になります。

c. 今後の活動予定、展望

岐阜県の外国人数は依然高い割合にあります、それに定住化が進んでいます。県内在住約1万6千人の中国系外国住民の内、約半分に当たる8千人余は岐阜市及びその近隣市町村に住んでいます。多文化共生は岐阜でも避けて通れない課題です。

異文化共生社会を構築するには、交流の支障である在住外国人と日本人の言葉の壁、制度の壁、心の壁を取り除けなければなりません。行政が主導で、もっと根本的な外国人受入態勢の確立に向けての取り組みや、将来にわたっての長期的展望に立った上での研究や支援、共生共存の社会の構築が必要だと思います。我々はそのような草の根活動を通して、微力ながら貢献していきたいと思っています。